岐阜県立長良高等学校　同窓会会報

おがれ

Vol.56

http://nagara-dousoukai.net

発　行
令和6年4月30日
岐阜県立長良高等学校同窓会
岐阜市長良西後町1716-1
TEL（058）231-1186

令和6年度

長良高校同窓会総会・懇親会

日　時／ **令和6年6月16日（日）**
受　　付：11:00～
総会･懇親会：12:00～15:00

場　所／ **岐阜グランドホテル**
ロイヤルシアター（地下1階）

参加費／ 一人 8,000円　学生 4,000円

参加申込締切／ **6月4日（火）**
（払込取扱票での参加費払込が出席の申し込みとなります）

今年度は、43期（平成4年3月卒）がメインホストとして、長良高校同窓会懇親会を運営させていただきます。

今回のテーマは、

「世代を超えて開拓者魂を繋ごう
～2024 ALL NAGARA ONE TEAM～」です。

高校を卒業して30年近く過ぎましたが、青春時代の思いを胸に、先輩方から引き継がれた開拓者魂を後輩たちに繋げ、大いに語りあえる場になるような懇親会を準備したいと思います。皆様、お誘いあわせの上、是非ご参加くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、サブホストの42･44期の皆様、サポートホストの13･23･33･53･63期の皆様、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

メインホスト43期　懇親会実行委員長　佐野　竜

『潜龍から飛龍へ』

同窓会会長　澤田　栄（30 期）

四書五経の中に「易経」があります。陰と陽のバランスを説く、つかみ所が難しい内容といわれています。その中に「乾為天」という龍の物語があります。

第一段階は、地中深く潜み隠れている「潜龍」です。まだ世の中に認められるような力もなく、地に潜んで志を培う時。「いつか雲を呼び、雨を降らせて万物を養い、大きな循環を起こす」つまり「社会のためになる働きができるよう成長する」それがこの時期に培うべき「確乎不抜の志」です。

第二段階は、明るい地上に現われ、目が見えるようになる「見龍」です。修養のはじめとして、師から基本を学び、日々成長を遂げる「乾惕」と、修養を極めてリーダーになる一歩手前の「躍龍」を経て、いよいよ第三段階の「飛龍」となります。

「飛龍」は天を翔け、雲を呼び、雨を降らし、リーダーとしての能力を存分に発揮し、志を達成します。「飛龍」は、天・地・人の相乗効果によって、大きな働きができるのです。

そして第四段階の「亢龍」となります。「高ぶる龍」という意味です。昇り過ぎた龍はやがて力が衰え、気がつけば雲を失い、降り龍になっていきます。このように「乾為天」は、リーダーの成長の王道と、栄枯盛衰の道理を教えています。

さて、「亢龍」を避けることはできるのでしょうか。まずは「潜龍の志」と「見龍の努力」を忘れず、その力を世のため人のために使うこと。そして謙虚な心で他の意見に耳を傾けること。そうすることで「飛龍」の時を長く保ち、緩やかに「亢龍」の時を迎えることができるのです。

八年間にわたり同窓会長を務めさせて頂きました。沢山の出会いと、素晴らしい経験に心から感謝申し上げます。まさに「縁・ＪＯＹながら」、感動の連続でした。本当にありがとうございました。

「百花繚乱」それぞれの青春が開花した長良祭。で愛ドームで復活した体育祭と応援パフォーマンスの躍動。文武両道、部活動での輝かしい成果と、進路実現に向けた最後の追い込み。コロナ禍に負けない生徒たちの勇姿が、そこにありました。

卒業式では「威風堂々」、吹奏楽の音が戻り、「君が代」「校歌」の歌が戻る。卒業生答辞の光る言の葉。「世界を変えることはできなくても、自分自身を変えることはできる」そして、「自分が変われば世界が変わる」と。私たちが愛した長良高は健在です。

時代が人を創り、時代が人を鍛え、人が未来を拓く

これからの社会は「正解至上主義」から脱却し、粘りと閃きで完成を目指すジグソーパズル型の「情報処理力」に加え、自由に着想し創造するレゴ型の「情報編集力」が求められます。人生を自分でデザインし、より幸せなものにしていくのです。私たちも現役生に負けないよう、開拓者の気魄を持って、それぞれの可能性と未来を拓いていきましょう！

同窓生の皆様には、日頃から母校の教育活動に対しまして、格別の御理解・御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。着任二年目を迎え、本校のさらなる発展のために力を尽くして参る所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、日本庭園に「借景」という言葉があります。自然の山などを庭の風景の一部に借用し、外にある自然や建造物を庭園の景観の一部として取り入れる手法です。同窓生の皆様ならばご承知のように、長良高校の窓の外に広がる金華山の青々とした木々とその頂上にそびえる岐阜城のシルエットは、一幅の美しい絵を見るようで、日々の学びに静けさと潤いをもたらしてくれている貴重な存在です。個人的には、稜線のバランスも含めまさに日本一の「借景」であると思っています。一息つきながら目に映るこの風景に、素晴らしい環境で学習することができることへの感謝の気持ちを忘れずにいたいものです。

次に、現在の長良高生の活躍をお伝えしたいと思います。部活動においては詳細は別稿に譲るとして、主なものだけを挙げても、放送部、演劇部が県大会においてそれぞれ優勝、県知事賞（一位）を獲得し、今年度（令和六年度）の全国大会出場権を獲得。吹奏楽部、陸上競技部、卓球部は東海大会に出場しました。その他多くの部活動が県大会の上位を占め、近年の中でも飛び抜けた成果を上げています。また、夏の全国高校野球選手権の岐阜大会で三回勝ち抜きベスト８を決めた試合や、全国高校サッカー選手権大会県予選の準決勝戦では、多くの卒業生や現役生徒の皆さんが会場まで足を運び、熱い応援をしてくれたため、学校が一つになる感動を味わうことができました。

また、令和五年度七十五期生の主な進路状況は、現役と既卒者を合わせ、４年制大学に約９００名が合格し、その内１３４名が国公立大学に合格しました。また岐阜県、愛知県の国公立大学合格者は５１名となり、例年と比較しても高水準の結果となりました。

「開拓者の気魄で勉学とスポーツにあたれ」「礼儀正しくあれ」の校訓の下、同窓生の皆様が築きあげていただいた基礎をもとに、新たな伝統を創造すべく、全職員一丸となって教育活動に取り組んでまいりますので、同窓生の皆様の母校への引き続きの御支援と御協力をお願いいたします。

『「全開長良」～素晴らしい学習環境の下で～』

学校長　後藤 周太郎

同窓会次期会長

『緑のご縁』

国島太佳生（32期）

母校では、コロナ後の体育祭がメモリアルセンターで復活しました。室内ということもあり、従来の４団から３団に編成し直し各団のカラーは３色。「赤・青・白、混ぜれば緑！」との仲間意識を共有して長良らしい体育祭を開催しました。

８年間会長を務められた澤田会長の後を継ぐには、余りにもその存在が偉大過ぎ、甚だ不適当とは思いますが今年度より新会長を務めさせて頂きます。これも縁の縁。会員の皆様とも縁を大切にして、新しい役員体制で日本一楽しい同窓会を目指して頑張って参ります。変わらぬご支援とご協力よろしくお願いいたします。

退職・転出・転入された教職員の方々

教職員

〈転出〉
川瀬　隆（教頭・数学）各務原西
松波克弥（地公）関
富田充弘（理科）羽島北
山口勝太（体育）大垣商業
伊藤正剛（英語）岐阜
尾関香織（英語）郡上北
岡崎久美子（養護教諭）岐阜農林
＊以下常勤講師
安元彦心（地公）大垣北
遠山耀輔（理科）岐山
安田淳司（理科）岐阜農林
鈴木豊（英語）本巣松陽

〈転入〉
前田輝美（教頭・英語・学校安全課課長補佐）
佐伯親平（地歴）（新採）
中森拓実（理科）藍川東中学校中高交流
宇野嘉朗（保体）羽島北
林田圭子（英語）各務原西
山辺健太（英語）中津川工業
桂川尚子（養護教諭）県立岐阜商業
＊以下常勤講師
北村　葉子（国語）（継続）
広瀬　史奈（保体）（継続）
大塚　洋子（英語）（継続）

事務職員

〈転出〉
田村由美佳（事務長補佐）池田事務長

〈転入〉
田中綾香（係長）統計課主査

恩師からの熱い思い出

スキー研修で見えた自己管理能力

小川　徳水

私が長良高校でお世話になったのは、三十歳代でした。今年から後期高齢者の仲間入りをしましたので、あれから四十年近くたっています。

生徒の皆さんは、勉学や部活動などの学校生活に、真面目で前向きに一生懸命取り組む人ばかりで、教師の私にとっても本当に楽しい毎日でした。そんな中で、特に記憶に残ることはスキー研修です。

スキー研修は生徒の皆さんにとっては大変楽しみの行事ですが、引率する教師が最も心配するのは健康問題です。五百人を超える生徒が四日間寝食を共にすれば、体調を崩し、風邪をひく者が出るのは十分予想されるので、養護教諭や看護師が同行するなどの対策は取っていました。ただ、風邪などで体調を崩した生徒は、別室に隔離されますから、心細く、苦しく、辛い思いをせねばなりません。せっかくの楽しい思い出が台無しになってしまいます。しかも、スキー場は志賀高原でしたから、雪道を車で一時間近く下りなければ病院にさえ行けません。

そこで一番大切なことは、生徒一人一人の自己管理です。

学年主任の高崎和夫先生が一計を案じられたようです。担当する数学の授業の余談で、「今度のスキー研修で病気の生徒が出たら、クラス担任が看病をすると言っていたぞ」と話されました。それを聞いた女生徒は、「それだけは嫌だ」「気持ちが悪い」「嫌だ、嫌だ」「やめてくれ」と大騒ぎになったそうです。そして全員の生徒に、スキー研修では自分の健康管理は完璧にせねばならない、絶対に病気になることは出来ないという決意が出来たようです。

その成果がでたためか、私のクラスでは、スキー研修中に、だれ一人として体調を崩す生徒は出ず、全員が無事帰宅できました。

今ならば問題となりそうな高崎先生の「担任が看病をする」の方便は、生徒の皆さんの自己管理能力をみごとに向上させて、スキー研修を大成功に導きました。

♬自由の風に浮かぶ雲なし♬

成瀬　正樹

長良高校の同窓生の皆さんお元気でしたか。

私は昭和60年1985年4月から平成7年1995年3月までの十年間勤務し、教務、国語、学級担任、生徒会顧問、バレーボール部顧問などを担当しました。現在、広域通信制高校で中津川、塩尻、南木曽などで国語を教えています。

長良高校校歌は昭和28年1953年に生まれました。

作詞した土岐善麿氏（1885年～1980年）は、土岐哀果と号する歌人、駅伝競走大会を創始した新聞記者、武蔵野女子大学教授を務めた教育者など多彩な才能を持っていました。特筆すべきは全国34都道府県280校の校歌を作詞したことです。近県ならば実際に見て学校の特徴や生徒の雰囲気を掴み、遠隔の地は資料や地勢を参考に、また校歌はその学校に通う生徒のものであるという意識で作詞しましたと述べています。

岐阜県では長良高校、岐山高校、各務原高校、梅林中学校など9学校の校歌を作詞しています。

校歌の2番♪あゝ文化の花清く薫りて自由の風に浮かぶ雲なし♪は、長良高生の気質を表した秀句であると、校歌制定から七十年を過ぎた今でもそのように思っています。同窓生の皆さんはいかがでしょうか。

生徒会を担当していた三十年ほど前、苦労したことは長良祭で生徒によるバンド演奏でした。当時はパンクロックのザブルーハーツが高校生に人気で、床にスプリングの付いた柔道場で曲の演奏に合わせ、生徒が飛び跳ねることが課題となっていました。そこで渡辺利昭教頭先生などからアドバイスを得てオーディションを開催し、演奏順やルールを決めて田中猛校長先生になんとか認めてもらいました。

♪見えない自由がほしくて見えない銃を撃ちまくる本当の声を聞かせておくれよ♪

TRAIN TRAINから。青春時代の真っ只中の長良高生でしたね。

長良高校の思い出

西野　末吉

本校には、今年度の同窓会の代表幹事の学年が入学された平成元年度から平成十二年度まで、十二年間勤めさせていただきました。戦後の第一次ベビーブーム世代の自分と、一クラス四十七名、学年十一クラスの第二次ベビーブームの人達との縁を感じました。生徒数が多く何をするにも大変だったように思います。特に教室が足りなくて特別教室を転用していました。また、進路を考える際には、受験戦争という言葉もあり、多くの生徒は、「開拓者の気魄で勉学とスポーツにあたれ」「礼儀ただしくあれ」の校訓の基に頑張っていました。

また、十二年間には、創立四十周年記念と五十周年の二度の大きな記念行事がありました。赴任した当初は、校門の北側の体育館で男子生徒は水泳の更衣をし、道路を挟んで西側のプールで授業を受けていたことに驚きました。その後体育館とプールは現在の場所に造り替えられました。校門と周辺の改修、阪神淡路大震災後の校舎の耐震工事、テニスコート、部室、自転車置き場等の移転もありました。キャンパスが充実していくようすに接することができたことは大変貴重な経験だったと思います。

また、生徒を引率して、本校で最初の海外研修をさせてもらったことも忘れられません。アメリカのソルトレークシティーへ行きました。生徒は、二、三人ずつホストファミリーに分かれて、アメリカの家庭生活を体験したり、ソルトレークの冬期オリンピック会場でのスキー研修、学校訪問をし、授業にも参加して英会話の力を高めた様です。

この研修旅行で、出発早々大変なことが起こりました。我々が乗るべき飛行機がアメリカから来るはずでしたが、途中で病人が出て引き返してしまったそうです。セントレアから直接いく予定でしたが、その日は名古屋で一泊して、翌日セントレアから成田へ移動し、アメリカへ行きました。初めての研修旅行で慣れていない外国への引率は不安が多くありました。生徒達は、突然の日程変更にもかかわらず冷静に対処し、充実した研修となったことはいうまでもありません。

最後に、長良高校の益々の発展を祈念しています。

同窓生だより

「友情深し」長良高校を想う

石川 幸義（43 期）

長良高校を卒業して、三十数年の月日が流れています。あのころ「夢見る少年」だった私も、百年人生の折り返しを迎え、日々増えていく白髪を数える年となりました。

思えば、部活動・様々な学校行事・プールの後の居眠り・多くの失恋・多くの受験の失敗など、すべてが愛おしく、私の人生の核になっている気がします。

そして「友情深し」の言葉通り、剣道部で出会った恩師、同期、先輩後輩との交流関係が今なお続いていること、高校時代の親友が今も親友であり続けてくれていることは、私の大きな財産でもあります。

代々受け継がれている長良高校同窓会は、今年私たち43期がメインホストとなります。

（毎年開催されていることは、認識しておりましたが、不義理ながらこれまで不参加を続けていた）私も微力ながら、母校愛に溢れる幹事代表からお誘いを頂き、幹事グループに参加させていただいております。三十年の時を超えて再会した同級生たちと「懐かしいあの時代」に戻り、賑やかに楽しく企画を進めています。

その流れで今年2月には、43期のプレ同窓会を開催することができました。懐かしい同窓生たちと「あの頃のテンション」で大いに盛り上がることができました。

来たる6月の同窓会では、更に多くの同級生をはじめ、諸先輩方、後輩諸君と多くの交流ができると思います。その中で、何らかの「化学反応」が生まれることを楽しみにしています。

当日、私は受付を担当しています。ぜひ、お気軽にお声がけください。

50歳の今、やっと本気で夢に向っています

河野 恵美（旧姓 若園）（43 期）

高校時代の夢は「沢山の色鉛筆を机の上にずらりと並べて仕事がしたい」と、漠然としていて、では一体どんな仕事があるのかは具体的には思い描けずに三年間を過ごし、とりあえず・・・芸術系の短大へ進みました。

卒業し、印刷会社のデザインの仕事に就きましたが、夢は叶ったような、何か違うような、不完全燃焼な感覚が・・・

そんな私が胸をはって造形作家を名乗れるようになったのは、まだここ数年のことです。

専業主婦となり、三人の子育てと家事の合間に趣味とも仕事ともつかない状態で作品制作をしていたある日、乳がんを罹患。47歳でした。命には本当に限りがあるのだということを突きつけられました。

このままでは終われない！

そこからやっと、一人前の造形作家になるという夢への本気の挑戦が始まりました。

起業し、初個展開催を皮切りに、CMに作品を使用して頂いたり、グループ展や個展のお誘いを頂いたりして今の自信につながっています。

人生の中では様々な時期があると思います。これ以上頑張れないと思う時も・・・。でも、どんな状況でも、何歳であっても、どうか夢は手放さないで下さい。

叶えようと挑戦することは、必ず何かを開くと思います。

EC・システム開発でお困りの方へ

株式会社ファースト 杉山達郎（第 43 期生）

月額33,000円から始める
中小企業向け生産管理システム
Othello Connect

CMA株式会社
代表取締役 鷲見 哲雄（43期生）

〒460-0002
愛知県名古屋市中区丸の内3丁目16－19
丸の内ニューネットビル 2F
052-955-5123

同窓生だより

応援の力

松井　幸喜（43 期）

入学式、野球部に入ることを決めていた私はとてもワクワクしていました。

私は中学の時に対戦した選手の顔を覚えていたので、入学後に何人にも「野球部入るよね？」と声を掛けて回りましたが、私のことは誰も知らず、怪訝な顔をされたことを覚えています。

でもその年は有名な選手が偶然長良高校に集まり、二年後の甲子園出場も夢ではないと、私のワクワクは更に高まりました。

その後の高校生活は野球一色、好きなことに没頭できた幸せな三年間でした。

夏の大会では、他のどの高校にも負けない、全校を挙げての大声援を送っていただき、本当に感謝しています。打席に立った時のあの感動は、何にも代えられない貴重な体験です。

三年生の時の担任は英語の南谷先生でした。

先生の愛のある厳しさのおかげで、外国語学部に進学できました。しかし、夢だった六大学野球への憧れが断ち切れず、先生にお電話し、大学を辞め浪人する決意を伝えました。

夢の舞台に立てたのは、あの時南谷先生に応援していただけたおかげだと感謝しています。

私は現在、夢を持つ人を応援するためにコーチングスクールを運営しています。

全校を挙げての大声援や南谷先生に私が応援していただいたように、私も応援で誰かの力になりたいと思っています。

ちなみに有名選手が揃った野球部は、卒業後三十年以上経った今も毎年必ず集まるほど絆の強い仲間になりました。甲子園は遠かったですが、あの時みんなを勧誘して回って、本当によかったです。

「ながれ」～未だ溢れる開拓者魄～

戸本 富美子（43 期）

「こらっ、戸本！　何しとるっ、こっちへ来いっ！」

廊下中に響き渡る高崎先生の声に続き、授業中の各教室からはクスクスと漏れる笑い声。毎度お騒がせの戸本富美子でございます。

「開拓者魄」を一身に背負い、人の迷惑省みず日々奮闘の私でしたが、創立四十周年記念式典では来賓ご案内の大役を拝命し、「礼儀正しさ」を身に付ける貴重な経験をさせて頂けました。

澤島先生の音楽で学んだベートーベンの第九「歓喜の歌」は、ドイツ語の発音が印象深く、卒業後も各地で開催される第九の演奏会がずっと気になっており、50歳を機に思い切ってウィーン岐阜合唱団に入団。厳しいレッスンは、授業で学んだ経験が活かされている喜びと、走馬灯のように蘇る高校時代の懐かしい思い出に励まされ。昨年末にはオーケストラの演奏と共に憧れの舞台に立ち、ドイツ語で歌いきることが出来ました。

また、私の周りには母親や親戚を始め、卒業後も職場やプライベートでも長良高校出身者が多く、皆さんの活躍されている様子を伺ったり、共通の話題で盛り上がったり、幾度となく励まされ元気を頂いてきました。

そして今年は、同窓会総会メインホスト。心開いて語れる同級生との再会は、一瞬にして金華山に見守られたあの教室に戻ってきたかのよう。

このように私の人生の「ながれ」には、常に長良高校で過ごした日々と出会いが大きく関わり、自身のベースになっていると感じています。

大切な時を、長良高校で過ごせたことに深い喜びを感じるとともに、私を支えてくださった諸先生方、友人、諸先輩方、今まで出会った皆さまに感謝をお伝えしたいです。

おかげさまで29周年

株式会社トドロキレッカー
株式会社トドロキ・トランスポート

本社 羽島郡岐南町平成6-33　TEL.058-246-8200（代）

代表取締役　河田 真一（42期）
専務取締役　小森 康史（44期）

http://todoroki-wrecker.com/　トドロキレッカー　検索

同窓生だより

あと一勝

渡辺 訓男（23期）

五十三年前の夏、県営野球場は内外野席とも満員の人で埋め尽くされていました。当時の夏の甲子園は今の様に各県一校出場ではなく、岐阜県の場合は三重県との競合で一校しか出場できず、各県二校が出場し、三岐大会が行われていました。何とこの年は県岐商と長良が勝ち進み、岐阜県同志の決勝が…。結果、残念にも、あと一勝が出来ず、甲子園出場は夢と終わりました。

今は亡き父親の言葉が忘れられません。曰く「おまえたちは良い夢をみさせてくれた」と、その時は悔しさより達成感があった様に思います。しかし、卒業して年月が経つに従い、悔しさが込み上げてくる様になり、あの時ヒットを打っていたら、エラーをしなければ勝てたのではと、甲子園行けたのではと思うことしきり、あの頃に戻り試合をやり直したい気持ちになります。

その後、幾度も夏の甲子園出場のチャンスはありましたが叶っておりません。同級の妻には、旦那の勇姿は忘れられています。今年も夏が来ます。母校野球部の応援をします。

最後になりますが、人生の終盤を迎える私にとって、あと一勝のところで甲子園出場はなりませんでしたが、その後の人生の中で良き恩師、先輩、後輩に恵まれ幸せに生きて来られました。

大きな声で ありがとう

長良高校

創立70周年記念野球部招待試合での始球式
平成30年11月（キャッチャー渡辺訓男）

渡辺様におかれましては、この原稿を提出されました二日後に急逝されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

長良高校野球部、甲子園出場の夢を追いかけて

高橋 仙二（33期）

長良高校に近い環状線沿いと藍川で高橋接骨院を営んでいます。

高校時代は野球部、と言っても休みに徹夜麻雀やバンドでギターを弾くのを楽しみにしている不真面目な部員でした。なのに夏の大会、準々決勝で県岐商に負けた時に『もっと野球をやりたい』と強く思いました。その時の悔しい思いが、人生のエネルギー源になっています。還暦を迎えた今でも高橋接骨院ヤンキースというチームで早朝野球を楽しんでいます。

25歳で接骨院を開業した後、3つの夢を持ってトレーナーの資格を取りました。①プロ野球選手に携わる。②世界大会に参加する。③長良高校野球部が甲子園に出場する。①は、中日ドラゴンズの選手のトレーナーとして携わることが出来ました。②は、TOKYO 2020オリンピック、パラリンピックにメディカルスタッフとして参加することが出来ました。しかし、③の夢が叶っていません。

2006年、同期の野村先生が長良高校に赴任したのを機に野球部のトレーナーになりました。幸運にも本校卒業生の野村監督（33期）、三輪監督（30期）、大江監督（49期）のもとで携わることができ、現在も同期の松岡監督のもとで選手のサポートをさせてもらっています。昨年の夏は、久々に準々決勝まで進みました。そこからの3勝は月より遠いと現役時代もよく言われました。現実は厳しいですが、あきらめていません。夢を追いかけています。

甲子園のアルプススタンドを緑に染めて、校歌を大きな声で一緒に歌いましょう！

まずは、同窓会総会で皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

スピードと変化の時代に即した、企業戦略の根幹となる
ICTをワンストップで実現しています。

InfoFarm
株式会社 インフォファーム

辻　　修（9期）

URL　http://www.infofarm.co.jp

■本　　社■ 岐阜市柳津町流通センター1-8-4　TEL 058(279)1881
東　京／名古屋／岐　阜／大　垣

濃飛倉庫運輸株式會社
〒500-8557 岐阜市橋本町2丁目20番地
http://www.nohhi.co.jp

同窓生だより

大切な街を守るために

丹所　政樹（53 期）

私たちは、中学三年生の頃、高校野球岐阜県大会で準優勝した先輩に憧れを持ち、入学した世代であります。長良高校は「文武両道」を掲げ、勉学に励みながらも甲子園を目指す理想的な学校でありました。私自身の高校時代を振り返ってみると、北川監督指導のもと、厳しい野球の練習や毎週末試合をした記憶が大半を占めています。試験前には、赤点を取らないよう最低限の勉強をしていましたが、その勉強も仲間と練習するためにしていたと記憶しています。

未だに野球部の同級生と顔を合わせれば、野球部時代の話で持ちきりになり、話が尽きることはありません。

現在は、岐阜市消防本部の消防士として、育てていただいた大切な街を微力ながら守る仕事をしています。救助隊や火災の原因調査を行う調査係、災害現場の全体を統括する指揮隊、消防隊の隊長など様々な経験をさせていただきました。また、消防士の拝命後には、東日本大震災や御嶽山の噴火、熱海の土砂災害、能登半島地震など日本各地で自然災害が発生しておりますが、発災後すぐに被災地に向かう緊急消防援助隊としても人命救助活動をさせていただきました。

困難な現場も多々ありますが市民に感謝されることも多く、やりがいを感じながら業務に励んでいます。勤務明けには高校時代グラウンドから毎日仰いでみていた金華山に登った後、ジムに通う生活を続けていました。

この四月からは、岐阜県消防学校の教官として県内の新人職員等に基礎や専門的な教育をしていますが、指導の難しさを感じているところです。

岐阜市消防本部には、OBも多数在籍し長良校会という親睦会がありますが、世代を越えて地元の安全安心のために尽力していきます。

これまでの多くの出会いに感謝

松原 啓太（旧姓 髙橋）（63 期）

私が長良高校を卒業してから早十二年が経ちます。今改めて高校時代を振り返ると、周りの人や環境に恵まれ、多くの人達に支えられながら様々なことに挑戦することができた四年間でした。

私の場合、高校を一年休学して行ったドイツへの海外留学が一番大きな挑戦でした。留学生活では言語や文化の壁を始めとした多くの摩擦がありましたが、環境への適応や言語の習得に取り組む中で人として大きく成長できたと感じています。留学は当時親身に相談を聞いて下さった先生方や、私の希望を尊重し背中を押してくれた両親の存在があって初めて下せた決断でした。かけがえのない経験をさせて頂き心から感謝しています。

また高校時代に私はお互いに切磋琢磨し合える素敵な友人達に出会うことができました。特に高校三年時の受験期に、お互いを鼓舞しながら、上を目指し真剣に学業に取り組むことができたのはとても良い思い出です。他にもサッカー部での活動や学園祭の演劇、英語のスピーチコンテスト等友人達と多くのことに挑戦することができました。

私は、上記の活動の中で何か特別な成果を残せたわけではありませんでしたが、様々な挑戦を通じて、仲間と共に真剣に取り組むことの楽しさを学べたことがとても大きな財産になったと感じています。

私は大学を卒業してから現在も不動産業に従事していますが、お客様から頂いたご縁や仲間からの支えによって生かされていることを日々実感しています。高校時代に頂いた多くの恩を社会や人の役に立つことで返していけるよう、これからも挑戦し続けていきたいと思っています。

マルエイグループはおかげさまで創業 139 年

丸栄石油株式会社
代表取締役社長　澤田　栄
〒500-8137　岐阜市東興町 48 番地
☎ 058-245-0201／Fax 247-8103

はたらくを、かえる。未来が、かわる。
Come work with us!
新卒社員・募集中
職種：営業職・技術職（インフラエンジニア等）
年間休日 120日以上（土日祝休み）
研修制度あり
綺麗で働きやすいオフィス
大学生や高校生のお子様に、ぜひご紹介をお願いします。
Instagram　採用HP
採用HPのエントリーフォームよりお問い合わせください
CHUBU JIMUKI co.,Ltd.
中部事務機株式会社
代表取締役　辻 慶一（24期）
エグゼクティブアドバイザー　早川 三根夫（24期）
安藤 清貴（24期）林 忍（37期）
今泉 拓也（56期）後藤 志帆（61期）
水根 さくら（67期）
公式HP　働き方のヒント
会社情報は左記QRコードから

学園だより

使 命

岐阜大学医学部看護学科
佐藤 可奈子（75 期）

「日本のこの時代に生まれて、普通に学校に通える環境にあること、これって宝くじに当たるより幸運なことで、この幸運を活かすも殺すも自分次第なんじゃないかな」途上国での戦争の様子をテレビで観ていた父が放ったこの言葉。

この言葉が私の胸に刺さり、それから世の中の物事について深く考えるようになった。「自分には何ができるのだろう。」そう思ったものの自分に何ができるのか、当時の私にはわからなかった。そこで、まずは目の前にあることに挑戦してみよう、やれることをやってみよう、と思い、身近な活動に参加することから始めた。清掃活動、学習支援、生徒会活動、献血。高校三年間で様々なことに取り組んだが、その中でも献血の経験にはハッとさせられるものがあった。

興味本位で臨んだ献血だったが、針を刺した時はやはり痛く、憂鬱な気分になった。しかし、自分のその一瞬の痛みで救われる人がいるということ。母も輸血によって命を救ってもらったということ。そのようなことを考えたら、自分の痛みなんて大したものではない、と思えた。「誰かのために何かをしたい。」そう強く思った貴重な経験となった。

高校生活での様々な活動を通して、それまでの価値観が変わり、視野も広がった。将来は途上国へ行き、助けを求めている人の支えになりたいと考えるようになった。

そのような活動をしていくことで自分が生まれてきた時代よりも、少しでも良い時代にしていきたい。そんな目標を抱えてこれからの人生を私は歩んで行く。

夢への第一歩

立教大学　経済学部
國江 悠太（75 期）

私には中学生の頃から一つの夢がありました。それは東京六大学で野球をすることです。その夢を叶える為に最適な高校を考えて、この長良高校を選びました。「夢への第一歩」は、高校受験の合格発表の日、自分の受検番号を見つけた時に思い浮かんだ言葉です。

長良高校に入学してから最高の友達や部活の仲間や先輩、先生方と出会い充実した三年間を送ることができました。その中でも特に部活動を通じてたくさんの経験をすることができました。

「周りから応援され愛される野球部」僕達野球部の理念であるこの考えだけは決してぶらさず、毎日どの高校よりも質の高い練習を目指し、甲子園に行くために汗を流して努力してきました。私が二年生の時は甲子園を賭けた夏の大会で、ともに1点差の初戦敗退という悔しい結果でした。73期・74期の先輩方の思いも背負って戦った私達75期の最後の夏は、甲子園には届かなかったけれどベスト8まで勝ち進むことができました。準々決勝が終わった後に浮かんだのは、「長良高校に入学して本当に良かった」という思いです。試合中、長良高校側のスタンドには沢山の生徒やOBの方々などが応援に来て下さり、グラウンドから緑に染まった最高の景色を見せてもらいました。あんなにも体感のある応援はどの高校よりも長良高校が一番です。これまで長良高校野球部を応援して下さり本当にありがとうございました。これからは私も長良高校OBの一人として長良高校を応援し続けていきます。

今、私は二つの夢を叶え、新たな「夢への第一歩」を踏み出します。長良高校での三年間に感謝をし、開拓者の気魄を持って東京六大学野球のステージで頑張っていきます。「長良高校、ありがとう」

●右端が國江君

グランド用土（黒土）の製造・販売
株式会社石昌商会
安心・安全な輸送
石昌運輸有限会社
代表取締役　石原 泰守（33期生）
取締役　石原 泰享（38期生）
石原 英樹（61期生）
岐阜県各務原市各務山の前町4丁目
TEL.058-384-1158　FAX.058-370-3920

MARUSUGI WAY
社員の進化により
丸杉は「変革」します。
株式会社 丸杉
http://www.marusugi.com 丸杉 検索

長良祭

令和四年十二月、そろそろ仕事納めという年の瀬のことだった。特別活動部に激震が走った。

「来年の体育祭はメモリアルセンターで決定！」

「……え？」

大掃除の手を止め、特別活動部の先生たちがあちこちを走りだした。メモリアルセンターを即予約。去年初めてメモリアルで体育祭をした岐阜高校に取材のアポイントを申し込み、体育科には競技種目の内容決定の依頼をした。応援団はどうする？四年ぶりにどうやって復活させればいいの？先輩が後輩に伝授するという伝統はコロナ禍で途切れている。その前に予算！体育祭をやるなら「鉢巻き」や「競技道具」「メモリアルセンター施設利用料」などのお金を捻出しなくてはならない。事務室に駆け込む。次年度の予算決定にはギリギリ滑り込むことができた。が、袴を買うお金あるのか…不安。案の定、全ての道具は買えず、結局玉入れの玉は生徒会執行部を中心に全校生徒が手作りで千個の玉を作った。

さらに決めることは山ほどあった。長良高校の体育祭応援団は東西南北の四つだ。青龍、玄武、白虎、朱雀（青、黄、白、赤）このまま四団でいくのか、岐阜高校のように三団に減らすのか？予算上、高校間で競技道具の貸し借りを行うことになったら、他の高校と同じ三団のほうが都合がよい。

次に岐阜高校に取材に行った。体育祭だけで予算は五十万円くらい必要だということ、熱中症の心配がなく天候に左右されなくて良いこと、大型スクリーンに次の競技への準備を案内するといいということなどを教えていただいた。さらに進行表や当日のＤＶＤまでいただけた。余裕がなく必死な私たちの勢いに押された岐阜高校の先生が一言、

「長良は教員まで開拓者の精神だね。」

ああ！開拓者の気迫ならぬ殺気立った気迫を見せてしまった。いや、追い込まれたときに力を発揮するのは教員だけではない。当日は生徒が、招集、審判、誘導、ライン引きなどの役割分担を見事にこなし、初めての体育祭とは思えない素晴らしい動きを見せてくれた。

最後の難題は、応援団の演舞。今や在校生の誰一人として長良高校の応援団を知らない。直近に卒業した先輩さえも応援団の経験がない。ビデオの記録もない。さらにグラウンドと体育館では広さも声の反響も違うから、外の応援はあまり参考にならない。それでも、長良高校の新しい伝統をゼロから作り上げよう！という呼びかけに生徒の反応は上々だった。第一回応援団申し込みに九十人近い応募があった。当日は、どの団も気迫のこもった演舞でドームが感嘆と歓喜に包まれた。演舞構成を自分たちで考え、５分間という制限時間のために、秒単位で調整をし、力強い太鼓の響きとともに、ヒラヒラと袴姿が宙に舞った。演舞ひとつひとつの動きを一瞬でも見逃さぬよう、誰もが息を呑んだ。時折起こる一瞬の静寂、気合の入った掛け声。そこにいた誰もが胸の奥から湧き上がる熱いものを感じていた。

コロナ禍による規制が徐々に緩くなってきたことには感謝しかない。去年は、三年ぶりに従来の長良祭に「近い」形での文化祭だった。近いと言っても、体育館には入場制限があり、各クラスにオンライン配信というハイブリッド形式であり、全校生徒が一同に会することはできなかった。しかし今年は違った。全校生徒と教員が体育館に一斉に集まって、クラス発表や３０秒ＰＲ、職員劇を同じ空間で共有できた。生徒と教員が一緒に作りあげるもの、それが長良祭だ。今年のスローガン「百花繚ＲＵＮ～青春よ、開花せよ～」にふさわしく、今しか味わえない感動がそこにはあった。体育館いっぱいに広がった熱気は、同じ熱量で来年へと引き継がれていくことだろう。

では、どの色をなくそう？話し合った結果、生徒会担当職員が誰もが納得できる二色を思いついた。「青、黄、白まぜたら緑！（ちょっと黄緑かも）」

100年分の感謝を込めて これからも地域とともに

©MC™

おかげさまで100周年

すばらしい明日をつくる
岐阜信用金庫

第48回全国高等学校総合文化祭

清流の国ぎふ総文2024

開催にちなんで

～頑張る文化系部活動紹介～

有田 誠二（39期）
岐阜県庁
全国高等学校総文祭
推進課 課長

皆さん、「総文祭」をご存じですか？

「総文祭」とは「全国高等学校総合文化祭」の略称で、「文化部のインターハイ」とも言われています。2024年は岐阜県で開催され、15市町で22の部門大会が行われます（7／31～8／5）。岐阜県での開催は40年ぶり2回目で、愛称は「清流の国ぎふ総文2024」です。

私は高校時代は吹奏楽部で、1986年に大阪で開催された総文祭に出場することができ、その思い出は一生の宝物となっています。現在は、県庁の「全国高等学校総文祭推進課」の責任者で、今度は支える側として大会の準備に奔走しています。

ただ、総文祭の主役はあくまで高校生です。一人でも多くの高校生が岐阜で輝くことができるよう、皆さん、応援をよろしくお願いいたします！

演劇部

令和5年度、演劇部は3年生まで含めると約80名の大所帯となり、全国最大級の演劇部になりました。人数がいるからこそ可能になった、壮大な作品づくりの面白さと、大所帯ゆえに一層増した、全員で一つの劇を創る難しさ…、その双方を味わう日々です。

演劇の大会は例年、夏の地区大会、県大会、冬の中部大会…と経て、次年度にある夏の全国大会出場校が決まります。中部6県、約250校の頂点に立った1校のみが出場できるという、大変険しい道です。

しかし令和6年度は、開催県代表として岐阜県から1校、全国大会に出場できます。これを逃す手はなく、全力を振り絞って挑みました。その甲斐もあり、県大会で一番の賞を頂き、本校として二度目の全国大会への切符を手にすることが出来ました。

また今年度は大会だけでなく、地域における演劇公演の充実を図りました。冬の公演には、東京・富山・広島…、様々な土地から高校演劇ファンが集い、改めて全国大会出場の影響の大きさを実感しました。

演劇の可能性を広げるための活動にも、積極的に取り組みました。一つは、「地域資源の活用とPR」に関わる演劇公演です。竹下景子さんと創る「関ヶ原古戦場跡での野外音楽オペラ」への出演や、伊藤英明さんと創る「国民文化祭PRイベントでの演劇公演」への出演など、普段はテレビで観る方々と共に演劇を創ることで、地域の活性化に貢献してきました。

もう一つは、「福祉分野」に関わる演劇公演です。聾者の演出家と共に創る「舞台手話通訳養成講座における演劇」を通して、共生社会の実現に向け、芸術文化が果たせる役割を考えました。これらの取り組みを経て、部員たちの演劇観・地域観・人生観が広がっていくことを願っています。

演劇はしばしば、「協働の芸術」と言われます。キャストや様々なスタッフが協力し合うという意味に加え、「異なる者同士が交わる時」に起きるドラマを描くのが、演劇だからです。言い換えれば、「異なるものを繋ぐ」ことが出来るのが、演劇です。

全国総文も頑張りつつ、地域において、何を繋ぐことが出来るかを、引き続き模索したいです。

（顧問 西野勇仁・59期）

岐阜の小さなお菓子屋さん
Plesic（プルシック）
お菓子づくりは、笑顔づくり！

所 浩史（30期）

株式会社菓子道
住所／〒500-8222 岐阜市琴塚2-1-18 TEL／058-215-9393
営業時間／11:00～18:00 営業日／金・土・日曜日
※食材探求のため、定休日以外にもお休みを頂戴する事がございます。

しあわせ祈願の宮
本荘神社
本荘神社は富士山・出雲大社と伊勢神宮・白山と結んだ交点に鎮座している。
パワースポットとして注目を集めております。
●今年から干支の大絵馬が始まりました（12年巡するまで）
岐阜市本荘敷島町9丁目24番地
宮司 今津 隆弘
監事 浅野晃一郎（10期）
TEL 058-201-5381

放送部

放送部が参加できる全国大会は年に2回あります。NHK杯全国高校放送コンテストと全国高等学校総合文化祭です。これらの全国大会出場に向けて、日々練習しています。長良高校放送部はここ数年間、毎年全国大会に出場しており、直近の大会ではなんとアナウンス部門で岐阜県1位と2位、朗読部門で3位に入賞することができました。この結果、ぎふ総文2024に出場が決定し、岐阜の良さをアピールする原稿を今、頑張って作成中です。

放送部の活動は、発声練習はもちろんアナウンス原稿作成、司会、お昼の放送、エフエム岐阜出演など多岐にわたります。特にアナウンス原稿作成はとても難しく、図書館で本を読んだり、先生方に取材をしたりして広く深く知識を深める必要があるので、生徒たちも大変苦戦しています。また、わかりすい文章を作るのはとても難しいです。なぜならば、見てすぐわかる漢語は、耳だけで聞くと少しわかりづらいからです。だからなるべく大和言葉を使うようにしています。例えば、「開始」より「始める」、「歩行」より「歩く」、「聴覚」より「耳できく」のほうが、小さい子どもにも伝わりやすいと思いませんか？アナウンスの世界では、テレビよりもラジオの原稿づくりのほうが難しいとされています。表現のひとつひとつを丁寧に選択していきながら原稿作成をするのは大変ですが、情報を正しくわかりやすく伝えることに使命を感じて、頑張っています。そんな部員たちの想いが、ぎふ総文で発揮されることを心から願っています。

吹奏楽部

吹奏楽部は、「日常生活からこだわり、全員で本当の楽しさを追求する」という目標のもと、日々活動しています。吹奏楽という活動の特性上COVID-19の影響を大きく受けましたが、制限解除とともに活動の幅が広がり、野球応援や文化祭、同窓会総会でのアトラクション演奏や依頼演奏など多くの行事に参加させていただきました。

特に昨年度は、「全日本吹奏楽コンクール」において38年ぶりに岐阜県代表として東海大会への出場（なんと38年前の東海大会には今号に寄稿されている有田さんが部員として在籍されていました。有田さんが東海大会に出場されて以来の快挙です！）、8月に鹿児島県で行われた「全国高等学校総合文化祭（かごしま総文2023）」に岐阜県高校生選抜バンドとして、本校より14名（県下最多の選出数）の部員が参加し演奏を披露するなど活躍の場が広がりました。

今年度は5月6日（月・振替）の定期演奏会で「高橋真梨子Henry Band」「熱帯JAZZ楽団」等でご活躍のサクソフォン奏者「野々田万照」氏をゲストとしてお迎えするのを皮切りに、ぎふ総文2024の総合開会式の式典音楽を本校吹奏楽部が担当、岐阜地区合同バンドとしても本校から十人の部員が演奏を予定しています。

こうして活動の場が広がるにつれ、部員たちは活動ができるのが自分たちの力だけでなく、応援してくれる人、多くの人の支えがあったからこそだと実感し、日々練習ができることも当たり前のことではないのだと、改めて気づいたように思います。さらなる活動の充実に向けて、部員全員で吹奏楽と向き合い、感謝の気持ちを忘れず、日常生活を大切にしながら活動していきたいと思います。これからも応援よろしくお願いします。

謹製
菓舗
大福屋
岐阜市神室町1-12-1
電話058-265-6818
28期　福井 雅一
30期　福井 智子
55期　福井 洋平（学年幹事）

永代供養合祀　慈恵観音（永代納骨）
曹洞宗　龍徳山
洞泉寺
美濃新四国八十七番札所
住職　岸　真量（28期生）
墓地・永代供養ご相談ください
〒501-3109
岐阜市向加野3-5-12
TEL　058-243-2277
FAX　058-241-3554

書道部

昨年度、5月に新型コロナウィルス感染症が5類感染症移行になり、世の中がコロナ以前に徐々に戻っていったとともに、我々書道部の活動も色々な面で活気を取り戻していった。書道部の部員にとり大きな目標となっているのは、文化祭での書道パフォーマンスである。3年生は5月のゴールデンウィーク前まで岐阜県青少年美術展青年部書道部門へ向けて作品作りに励み、以後は引退する。その後は2年生が中心となって部の舵取りを担う。ここから書道部の新年度が本格的に始まり、その年毎の2年生の色に彩られる一年になる。

不思議なことに、これまで担当したどの学年もこの年頭に掲げる目標を文化祭の約5分間の書道パフォーマンスをどのように執り行うかということに終始する。これは書道パフォーマンスが書道で唯一行えるティーム・プレイだからであろうか。令和5年度は1年生4名、2年生9名が一丸となって、どの文字をどの書体で、どの文字を何色で、どんな音楽にのせて、どんな格好で、何の小物をもって表現するのか、新聞紙をつなげてつくる縦4m横6mの下書き用パフォーマンス用紙に何度も文字を書き、練習を重ねていく過程で決めていく。またその都度白板いっぱいにBGMのどの箇所で、誰がどの文字を書くかという計画表を詳細に書き上げていく。みな積極的に意見を言い合い、活き活きと目を輝かせて活動する。その様子はまさに主体的に学ぶ姿そのものである。そして引退した3年生もパフォーマンス当日にはカメラマンとして後輩たちの活躍をしっかりと記録に残すとともに、応援に徹する。まさに部活動が一つにまとまるそんな瞬間なのである。

昨年度は校内だけでなく、校外でも書道パフォーマンスをする機会に恵まれた。これまではコロナ感染拡大防止のため、3年前は中止、一昨年前は展示とビデオ発表であったが、昨年は初めて公の場で発表となった。一般の人の前で表現する緊張感、他校の書道部のパフォーマンスの様子を生で見学できた高揚感。書道室内だけの活動では経験できない新たな発見があり、色々学ぶことが多かったこの体験ができたことで生徒の活動意欲も更に増していった。

また、校外での活動の様々な制限が解けたのは、第48回全国高等学校総合文化祭書道部門プレ大会及び第49回岐阜県高等学校書道展も同じだ。この大会に参加するためには夏休み中に行われる練成競書大会に参加し、作品を出展することが条件だが、その参加人数の制限も解けた。県下の書道部が一堂に会し互いに高めあう機会が無かった2年間。やはり青春真っただ中のこの時期に、目的や興味を共にする外部の仲間と刺激しあって高め合う姿勢は、自らの成長に不可欠だ。

8月に開催される全国高等学校総合文化祭に向けて、現在2名の2年生が実行委員として名を連ねている。その他の部員も期間中は交流会担当として活動する。書道部門の開催地は下呂市と遠方ではあるが、同じ目的を持つ全国の高校生が集うこの大会において大いに交流を深め、自らを成長させ、長良高校の書道部に還元し、今後も部活動を盛り上げていってほしいと思う。

コーラス部

現在部員は1，2年生13名、和気藹々とした雰囲気の中で活動して、部活が終わるとみんな鼻歌を歌いながら帰っていきます。

2023年は「ぎふ総文」の準備で多忙な1年になりました。8月に開催された「かごしま総文」には県下12校と合同合唱団を結成して総勢150人余りで参加し、さらには鹿児島の高校生と共に大会運営にも携わってきました。全国のレベルを肌で感じたことにより、普段の練習にも一層熱が入るようになりました。それぞれの練習の意味を考え、練習メニューを工夫して日々練習に励んでいます。

2024年はいよいよ「ぎふ総文」の年です。「ぎふ総文」のために作曲家の三宅悠太先生が書き下ろされた委嘱作品がまもなく出来上がってきて、4月から練習がスタートします。6月には第35回定期演奏会も行いますので、その練習も本格化して昨年以上に大忙しの年になりそうです。受験勉強との両立という悩みもありますが、こんな機会はめったにあることではないので、精一杯やりきろうと張り切っています。

NPO法人と福祉に強い Kakami-Office
税理士・行政書士・社会福祉士
KAKAMI 各務　KATSURO 克郎（第33期）
〒500-8084 岐阜市松屋町12番地 菱屋ビル1階
TEL：090-4860-5401　FAX：058-263-4885
URL：https://kakamioffice.com

瑛泉書の会
代表　河口 瑛泉
Eisen Kawaguchi
携帯 090-2687-6583
日本ペン習字研究会認定師範
2015 ミスユニバース JP 東京大会ビューティーキャンプ美文字講師
NHK 文化センター等カルチャー講師・ロゴ等毛筆筆耕
https://shonokai-eisen.com

かるた部

2018年より活動を始めたかるた部ですが、3年前に全国大会に2名出場、昨年度は東海大会に2名出場と、近年急成長しています。

「畳の上の格闘技」とも言われる競技かるたは、知力・体力の両方が試されます。1試合100分間、札が読まれる1音1音に耳を傾け、一斉に札を払う姿は圧巻です。勝負の中では、互いを尊重し礼節を重んじることが掲げられており、長良の校訓にもある「礼儀正しくあれ」はかるた道精神にも通じています。

今年の夏に山県市で開催される「ぎふ総文2024小倉百人一首かるた部門」では、長良高校かるた部員全員が、部門委員として全国の高校生をおもてなしします。また、選手としても、岐阜県代表枠の獲得を目指し、予選大会に出場します。加えて、長良高校は、かるた部門の運営協力校であり、多くの長良高生も役員として活動しています。長良高校が、ぎふ総文小倉百人一首かるた部門を大いに盛り上げます！応援よろしくお願いします。

写真部

33期生で現役時代も写真部でした。母校で自分がやっていた部の顧問を努めさせていただき大変うれしく思っています。

当時は暗室作業も写真部の大切な活動であり、それにより作品を作り上げていったものです。今やデジタルの時代。撮影も残りのフイルムの枚数を気にすることなくバシバシと連写ができ、作品も瞬時に確認できるようになりました。高文連主催の写真コンテストも開催されるようになりました。

部員数も40余名となり、生徒たちは自ら課題を見つけ生き生きと活動しております。

OG・OBの皆様、今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

（顧問 水野壽満・33期）

指定された文字数のため最後に主な実績を紹介し、筆を置かせていただきます。

・岐阜県青少年美術展　入選5名
・岐阜県高校写真コンテスト　奨励賞3名
・全国学生写真・映像祭　金賞1名
・岐阜県高校総合文化祭写真展　奨励賞８人
・東海地区高校生フォトコンテスト　入選1名　佳作1名
・「公共交通ってイイネ!」中高生フォトコンテスト スマホ部門　大賞1名

文芸部

文芸部は少人数ではありますが、学年や男女の分け隔てなく、みんなで仲良く楽しく活動しています。それぞれの部員が得意とする部門やジャンルは違いますが、お互いに刺激しあってより良い作品を作るために頑張っています。

毎年8月には「小説」、「俳句」、「短歌」などにイラストを加えた作品を集めた部誌「山葵」を作って文化祭で配布しています。また、10月には県内の他の高校の文芸部が作成した部誌をお互いに交換し、その作品を評価しあっています。

令和5年度の岐阜県文芸コンクールでは短歌部門と随筆部門で1位になることができ、短歌部門では鹿児島で行われた全国総合文化祭に出場することができました。

これからもさらに良い作品ができるように努力していきます。

美術部

美術部は個人制作を主体として、日々制作活動に励んでいます。部員同士は仲が良く、毎日部室を訪れる生徒も多いため、和気あいあいとした雰囲気の中で活動しています。

毎年7月に開催される岐阜地区高等学校美術展には、部員全員の出展を目指し取り組んでおり、令和5年度には優秀賞を岩田有也乃（2年）が受賞しました。また文化祭では部員全員で階段アートの制作を行いました。

意見を出し合いながらテーマを決め、役割分担をして巨大な階段アートを完成させました。展示した際には、多くの方に写真を撮っていただきとても好評でした。今年度開催されるぎふ総文は、全国の優秀作品や美術部員と触れあうことができる貴重な機会になると思います。積極的に参加し、それぞれの制作活動にもその経験を生かしていきたいと考えています。

山紫水明の地に育まれ
季節を奏でる美濃の日本料理

一期一会のおもてなしと繊細で奥深いひら井の日本料理を心ゆくまで、ご賞味下さい。

日本料理 ひら井

〒500－8046 岐阜県岐阜市米屋町25番地
電話／058-265-3601　営業時間／11:00～22:00　不定休
http://hirai-gifu.com/
平井 良樹（29期生）

保険のことなら…
YELL エール株式会社
保険の無料相談承ります

代表取締役　遠藤 昌克（28期生）
今川 靖雄（28期生）
今野 智子（30期生）
（旧姓 浅野）

〒500-8323 岐阜市鹿島町7丁目10番地
TEL.058-213-9939　FAX.058-213-9933
URL yellhoken.com　E-mail yu-endo@yellhoken.com

令和5年度 同窓会総会・懇親会

ありがとうございました

昨年度実行委員長
武田 裕喜（42期）

令和5年度同窓会総会・懇親会開催にあたりまして同窓会本部の皆様、学校関係者の皆様、準備に向けてご指導賜りました先輩の皆様、当日ご出席賜りました皆様のお力添えとご声援を賜り無事に終えることができました。皆様に心から感謝申し上げます。

昨年度はコロナ禍での3年ぶりの開催という状況のもと、開拓者魂で考案した茶話会での在校生による生演奏が大変好評でした。また、それ以前の先輩方の催しにはとても敵わないと頭を抱える日々でしたが、先輩方に「大丈夫。仲間を信じて、自分たちが楽しめばいいんだよ。」と優しく声をかけていただいてから、私たちは気持ちを切りかえる事ができました。

50歳という人生の節目に、一生に一度のホスト幹事という役目を仰せつかり、我々42期生は2度目の青春を謳歌させていただき、会いたい人に会える喜び、仲間の大切さを感じる日々を過ごすことが出来ました。

本年度は、佐野竜実行委員長をはじめ43期の皆さんを全力でサポートしてまいります。そして例年のような盛大な同窓会総会・懇親会が開催できることを心よりお祈り申し上げます。

関東支部のコーナー

4年振りの関東支部同窓会開催！

関東支部長　伊藤　照夫（19期）

2023年11月23日（祝）に関東支部同窓会を開催。岐阜から後藤長良高校長、澤田同窓会長をはじめとした同窓会役員のご参加を含め、32人が東京・銀座の吉乃翔に集まりました。初参加の方を含め、参加者全員が思い思いに近況を披露。和やかな一時を在校時の思い出を胸に校歌斉唱で締め括りました。今年も11月23日（祝）に塗木 栄一郎新関東支部長の下で和気あいあい、楽しく開催予定。どうぞご参加ください。

舩坂浩成さん（38期）
の音頭で校歌斉唱

広報委員会紹介

広報委員会は、会報「ながれ」の編集・発行を担当しております。皆様に、同窓生・在校生の活躍や近況等を分かりやすくお伝え出来るよう編集作業に取り組んでいます。

会報「ながれ」への寄稿及び広告、総会誌の広告は、随時募集しております。又、会報「ながれ」へのご意見・ご感想・掲載希望の記事等がありましたら、左記のお問合せ先までメールにて連絡お願いします。

広報委員メンバー

- 国島太佳生（副会長・32期）
- 村瀬 克彦（常任幹事・29期）
- 松岡 達也（本校職員・33期）
- 石神 修司（常任幹事・38期）
- 白木 京子（常任幹事・39期）
- 福島 明美（常任幹事・40期）
- 小池 裕介（常任幹事・42期）
- 都竹 孝臣（メインホスト・43期）
- 西野 勇仁（本校職員・59期）

小池、都竹、澤井副会長、福島、西野
白木、国島副会長、村瀬、石神

お問合せ先
広報委員　石神　修司（38期）
E-mail／
s-ishigami@priction.com
携帯電話／090-2617-5183

44期生の皆さんへ

（平成5年3月卒）

次年度（令和7年）の総会・懇親会は、44期生がメインホストとして運営を行います。本年度は、サブホストとして総会・懇親会に大勢参加して、先輩達から運営方法を学びましょう！

2024
～ Thanks 13th ～

aqa REAL ESTATE

アクア不動産株式会社

代表取締役　吉田 博政
（45期・サッカー部）

〒502-0916 岐阜県岐阜市西中島７丁目６番11号 アクアフィールド1F
TEL. 058-214-7788　／　FAX. 058-214-7877
メール info@aqa-realestate.com　岐阜県知事(3)第4684号

関東在住の方
全員集合！

長良高等学校同窓会
関東支部

親睦・情報交換の場として大いに活用しましょう！

長良高等学校同窓会関東支部　検索

連絡先：千葉県松戸市日暮1－10－5　（株）アイ・ティー・オー内
支部長　伊藤照夫（19期）　総務幹事　伊藤ひろ子（19期）

関東支部同窓会
今年（2024）も
11/23（土・祝）
銀座「吉乃翔」（予定）
関東在住の方でなくても
お気軽にご参加ください！

令和5年度　部活動実績一覧

祝

- 全国高等学校総合文化祭　岐阜県選抜バンド　14名出場【吹奏楽部】
- NHK杯全国高校放送コンテスト　アナウンス部門　出場【放送部】
- 全国高等学校総合文化祭　アナウンス部門　出場【放送部】
- 全国写真・映像祭　金賞1名【写真部】
- 全国書道展　部門1,2　優秀賞4名【書道部】
- 全国高校演劇大会　生徒講評部門　1名出場【演劇部】
- 全国高等学校総合文化祭　短歌部門　出場【文芸部】
- 後藤杯卓球選手権（全国オープン）　男女2名出場【卓球部】

《文　化　系》

【吹奏楽】		
◆岐阜県吹奏楽コンクール　県大会	A編成	金賞（県代表）
●東海吹奏楽コンクール	A編成	銀賞
★全国高等学校総合文化祭	岐阜県選抜バンド	14名出場
◆岐阜県アンサンブルコンテスト　県大会		金賞1、銀賞1
◆中部日本個人・重奏コンテスト　個人の部　県大会		金賞（県代表1名）
●中部日本個人・重奏コンテスト　個人の部　本大会		銀賞
【放送・写真】		
◆NHK杯放送コンテスト県大会	アナウンス部門	2位・5位
★NHK杯全国放送コンテスト	アナウンス部門	出場
★全国高等学校総合文化祭	アナウンス部門	出場
◆全国高等学校総合文化祭プレ大会	アナウンス部門	優勝・準優勝
兼県新人大会	朗読部門	3位
→令和6年度全国高等学校総合文化祭への出場決定		
◆県青少年美術展		入選5名
◆県高校写真コンテスト		奨励賞3名
★全国写真・映像祭		金賞1名
◆県高校総合文化祭写真展		奨励賞8名
●東海高校生フォトコンテスト	個人	入選1名・佳作1名
●「公共交通ってイイネ」中高生フォトコンテスト	スマホ部門	大賞1名
【コーラス】		
◆ぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト		金賞、県教育委員会賞
【書道】		
◆県総合文化祭書道展	個人作品部門	奨励賞
★全国書道展	部門1,2	優秀賞4名
◆青少年美術展	青年部	入選4名
【演劇】		
◆県高校演劇大会	優秀賞、岐阜県知事賞（1位）	
→令和6年度全国高校演劇大会への出場決定		
★全国高校演劇大会	生徒講評部門	出場1名
【文芸・かるた】		
◆全国競技かるた大垣大会		準優勝1名
◆全国競技かるた愛知大会		優勝1名
◆県高校小倉百人一首かるた選手権大会		優勝1名
◆県かるた選手権大会		優勝1名
◆競技かるた初段認定大会		準優勝5名
●東海高校生かるた育成大会		出場2名
★全国高等学校総合文化祭	短歌部門	出場1名
◆県文芸コンクール	俳句部門	3位

《運　動　系》

【野球】			
◆全国高校野球選手権岐阜大会			ベスト8
【陸上競技】			
◆県高校総体	男子	100m	1位
		200m	5位
		110mH	2位
		走高跳	1位
		走幅跳	2位・6位
		三段跳	1位・4位
		やり投	3位・8位
		八種競技	1位
		総合	2位
		フィールド	2位
	女子	400mH	4位
		七種競技	1位
●東海高校総体	※上記の個人6位以上が出場		
	男子	走高跳	7位
	女子	七種競技	7位
◆県高校新人	男子	110mH	2位
		400mH	5位
		4×100mR	4位
		4×400mR	5位
		走高跳	5位
		走幅跳	2位
		砲丸投	8位

【陸上競技】			
◆県高校新人	男子	円盤投	3位
		フィールド	5位
	女子	800m	5位
		1500m	7位
		100mH	6位
		走高跳	7位
		三段跳	6位
		砲丸投	8位
●東海高校新人	※上記の個人6位以上が出場		
	男子	走幅跳	8位
★国民体育大会	男子	走高跳	出場
【サッカー】			
◆県高校総体			ベスト8
◆高校選手権			3位
◆県ユースリーグ		1部	7位
		2部	8位
【バレーボール】			
◆県高校総体	男子		ベスト8
◆高校選手権	男子		ベスト8
◆県高校新人	男子		ベスト8
【ハンドボール】			
◆県高校総体	女子		ベスト8
◆提杯県高校選手権	女子		ベスト8
【ソフトテニス】			
◆県高校総体	男子	団体	4位
【水泳】			
◆県高校総体	男子	200m背泳ぎ	8位
		200m個人メドレー	3位
		200m個人メドレー	8位
		4×100mフリーリレー	8位
		4×200mフリーリレー	7位
		4×100mメドレーリレー	6位
		総合	7位
	女子	200m自由形	6位
		400m自由形	6位
		100m背泳ぎ	3位
		200m背泳ぎ	5位
		100m平泳ぎ	7位
		200m平泳ぎ	6位・7位
		100mバタフライ	3位・7位
		200mバタフライ	1位・4位
		200m個人メドレー	4位
		400m個人メドレー	3位
		4×100mフリーリレー	5位
		4×200mフリーリレー	4位
		4×100mメドレーリレー	5位
		総合	5位
●東海高校総体	※上記の8位以上が出場		

【水泳】			
◆県高校新人	男子	100m背泳ぎ	6位・8位
		200m背泳ぎ	3位・4位・5位
		100m平泳ぎ	8位
		200m平泳ぎ	6位・7位
		400m個人メドレー	4位
		4×100mフリーリレー	8位
		4×100mメドレーリレー	5位
		総合	5位
		200m自由形	4位・8位
	女子	400m自由形	4位・8位
		200m背泳ぎ	8位
		100m平泳ぎ	3位・7位
		200m平泳ぎ	3位・6位・7位
		100mバタフライ	7位
		200mバタフライ	2位
		200m個人メドレー	6位
		400m個人メドレー	6位
		4×100mフリーリレー	5位
		4×100mメドレーリレー	4位・8位
		総合	5位
【剣道】			
◆県剣道大会	女子	団体	ベスト8
◆県高校新人	男子	個人	2位
【バドミントン】			
◆県高校総体	女子	団体	3位
		シングルス	ベスト8
◆県高校新人	女子	団体	3位
		ダブルス	ベスト8
◆高校選手権	女子	シングルス	ベスト8
【卓球】			
◆県高校総体	男子	団体	ベスト8
◆県高校生新人	女子	個人	2位
	女子	団体	優勝
	男子	団体	2位
●中部日本卓球選手権	男子	個人	ベスト32
★後藤杯卓球選手権（全国オープン）	男女	個人	2名出場
◆県高校新人	男子	団体	6位
	女子	団体	4位
●選抜大会東海選考会兼東海高校新人大会			女子団体　出場
◆全国選抜県予選	女子	個人	ベスト8
	男子	個人	ベスト8

（団体→県大会ベスト8以上、個人→県大会8位以上）を掲載
（令和5年4月～令和6年3月31日まで）
★全国大会　●東海大会　◆県大会

部活動激励費授与式

令和5年6月6日（火）に、澤田会長から後藤校長に令和5年度部活動激励費五十万円の目録が手渡されました。

全国大会に出場した生徒だけでなく、幅広く部活動の活性化のために有効活用して頂き、一人でも多くの生徒が、様々な大会で活躍されますことを心より祈念いたしております。

榎本ビーエー株式会社

航空宇宙部品加工・治工具設計製作、環境関連機器、医療機器
チップコンベヤー、テレスコカバー、ワイパー、エプロンカバー
〒504-8551 岐阜県各務原市蘇原興亜町5-10
Tel 058-383-2178　Fax 058-389-7435　E-mail e.hr@enomotoweb.com

『その不動産、安心して、次世代に残せますか・・・？』
アパート大家さん地主さんと、そのご家族の為の
もめない相続対策!!
＼47期のイコマテツヤです！／
「アースリンクプロジェクト」にご相談ください！
お問い合わせ　058－260－9610

令和6年度入試　大学・短大・専門学校等合格状況

＜国立大学＞

大学名	学部	合格者数 現役	既卒	合計
室蘭工大	理工	1		1
秋田大	理工	1		1
筑波大	体育		1	1
埼玉大	教育	1		1
東京外大	国際社会	1		1
東京学芸大	教育	1		1
新潟大	法	1		1
富山大	経済	1	1	2
	工	2		2
	医	1		1
金沢大	人間社会	1		1
	文系一括	1		1
福井大	工	9		9
信州大	経法	1		1
	繊維	2		2
岐阜大	社会シス	1		1
	教育	8		8
	地域科学	5		5
	工	12		12
	医	2		2
	応用生物	1		1
静岡大	人文社会	1		1
	グローバ	1		1
	工	1		1
	農	1		1
愛知教育大	教育	3		3
豊橋技術科学大	工	1		1
名古屋大	経済	1		1
三重大	生物資源	1		1
滋賀大	経済	3		3
大阪大	工	1		1
奈良教育大	教育	1		1
鳥取大	工	1		1
広島大	法夜	1		1
香川大	農	1		1
高知大	理工		1	1
福岡教育大	教育	1		1
合計		72	3	75

＜公立大学＞

大学名	学部	合格者数 現役	既卒	合計
千歳科学技大	理工	1		1
前橋工科大	工	3		3
高崎経大	経済	1		1
埼玉県立大	保健医療	1		1
神奈川保福大	保健福祉	1		1
富山県立大	工	1		1
公立小松大	保健医療	1		1
敦賀市立看護大	看護	1		1
福井県立大	海洋生物	1		1
都留文科大	文	1		1
	教養	1		1
長野大	社会福祉	1		1
長野県立大	グローバ	3		3
長野県看護大	看護	1		1

＜公立大学＞

大学名	学部	合格者数 現役	既卒	合計
諏訪東京理大	工	6		6
岐阜県立看護大	看護	8		8
静岡県立大	国際関係	2		2
愛知県立大	日本文化	2		2
	外国語	5		5
名古屋市立大	人文社会	1		1
	看護	1		1
三重県立看護大	看護	1		1
滋賀県立大	人間文化	1		1
	環境科学	2		2
	工	3		3
	人間看護	1		1
奈良県立大	地域創造	1		1
公立鳥取環境大	経営	1		1
島根県立大	地域政策	1		1
新見公立大	健康科学	1		1
福山市立大	都市経営	1		1
下関市立大	経済	2		2
北九州市立大	外国語	1		1
合計		59	0	59

国公立大学 合計134名	合格者数 現役	既卒	合計
	131	3	134

＜私立大学＞

大学名	合格者数 現役	既卒	合計
酪農学園大	2		2
青山学院大	4		4
慶応大	1		1
順天堂大	2		2
上智大	2		2
専修大	8		8
創価大	1		1
中央大		1	1
東海大	2		2
東京電機大	1		1
東京理大		1	1
東洋大		1	1
日本大	6	1	7
法政大		1	1
明治大	2		2
立教大	3		3
早稲田大	1		1
ヤマザキ動物大	1		1
神奈川大	2		2
金沢工大	3		3
朝日大	7		7
岐阜協立大	2		2
岐阜女子大	3		3
岐阜聖徳学園大	52		52
東海学院大	3		3
中部学院大	10		10
岐阜医療科学大	24		24
岐阜保健大	4		4

＜私立大学＞

大学名	合格者数 現役	既卒	合計
愛知大	90		90
愛知医大		1	1
愛知学院大	23	1	24
愛知工業大	12		12
愛知淑徳大	71		71
金城学院大	10		10
椙山女学園大	8		8
大同大	19		19
中京大	92	1	93
至学館大	4		4
中部大	56		56
東海学園大	10		10
同朋大	3		3
名古屋外大	33		33
名古屋学院大	25		25
名古屋経大	1		1
名古屋芸大	4		4
名古屋商大	1		1
名古屋女子大	1		1
南山大	70		70
日本福祉大	4		4
藤田医大	4		4
名城大	69		69
愛知文教大	1		1
名古屋文理大	5		5
名古屋学芸大	8		8
修文大	5		5
一宮研伸大	2		2
皇学館大	2		2
鈴鹿医療科学大	1		1
長浜バイオ大	6		6
びわこ成蹊大	1		1
京都外大	1		1
京都産業大	3		3
京都橘大		1	1
同志社大		1	1
立命館大	24		24
龍谷大	5		5
大阪学院大	2		2
大阪芸大	2		2
関西大		1	1
近畿大	14		14
関西学院大	1	1	2
合計	839	12	851

4年制大学 合計985名	合格者数 現役	既卒	合計
	970	15	985

＜国公立短期大学＞

短大名	合格者数 現役	既卒	合計
岐阜市立女短	4		4
合計	4	0	4

＜私立短期大学＞

短大名	合格者数 現役	既卒	合計
平成医療短	1		1
近畿大短大部	1		1
合計	2	0	2

＜各種専門学校等＞

学校名	合格者数 現役	既卒	合計
岐阜県立衛生専	7		7
岐阜市立看護専	3		3
名鉄看護専門学	1		1
あじさい看護福祉専	1		1
中日本航空専	1		1
名古屋デザイナー学院	1		1
名古屋動物専門学校	1		1
専門学校セントラルトリミングアカデミー	1		1
合計	16	0	16

＜その他＞

学校名	合格者数 現役	既卒	合計
アーカンソーテック大	1		1
水産大学校	1		1
各務原市消防	1		1
合計	3	0	3

＜進路先まとめ＞

進路先	現役	既卒	合計
国立大学	71	2	73
公立大学	45		45
私立大学	205	3	208
国公立短期大学	1		1
専門学校	11		11
大学校	1		1
就職	1		1
浪人	13		13
その他	2		2
合計	350	5	355

令和5年度 会費納入状況

R6.2.29現在

期	口数	期	口数	期	口数	期	口数	期	口数	期	口数	期	口数	期	口数
1	4	11	104	21	75	31	44	41	58	51	2	61	5	71	7
2	11	12	99	22	56	32	62	42	172	52	15	62	1	72	9
3	15	13	43	23	49	33	79	43	21	53	2	63	2	73	4
4	31	14	58	24	59	34	48	44	10	54	2	64	2	74	5
5	47	15	71	25	121	35	64	45	4	55	1	65	5	その他	2
6	134	16	38	26	123	36	37	46	4	56	1	66	10	合計	3,035
7	59	17	102	27	63	37	43	47	4	57	8	67	16		
8	27	18	84	28	66	38	47	48	9	58	3	68	3		
9	83	19	46	29	76	39	78	49	1	59	2	69	5		
10	50	20	131	30	151	40	39	50	2	60	13	70	8		

会費納入のご協力をお願いします

●趣旨
この「ながれ」は長良高校同窓生約三万名（住所不明者除く）に送付されています。その費用として毎年送料を含め三百八十万円程必要になります。
現在の納入状況では全員への送付が不可能になります。どうか、お一人千円以上の会費を納入してください。

●金額
千円以上（一口千円を一口以上）でお願いします。

◆納入方法
「ながれ」に同封する郵便局の振込用紙にて納入して下さい。

訪問看護ステーション すずらん

すずらん助産院

つぼ焼きいも芋神

株式会社 すずらん

代表取締役　白木京子　（39 期）
岩田真奈美（44 期）

玉宮まちづくり協議会
会長　高森 正明（第18期）
岐阜大学大学院地域科学研究科地域文化専攻社会生活領域首席修了